



学校だより

# 勿来二小

平成31年 4月8日(月)

第1号

いわき市立勿来第二小学校長

## 平成31年度スタート！！

平成31年4月8日(月)の第1学期始業式・入学式から、無事に今年の教育活動がスタートしました。子ども達が春休みを事故やけがなく過ごし、全員そろって始業式を迎えることができたことが、何よりうれしいことです。

今年の勿来二小は、次のようなスタッフで教育活動を進めて参ります。これまで同様、よろしくお願ひいたします。

担任等	氏名	備考
校長	善方 威浩	
教頭	いしだ 富加志	白河市立白河南中学校より
教務主任	小野 崇	
1年1組	小野 陽子	
2年1組	大樂美智江	
3年1組	小野 智子	
3年2組	すげがわ 早苗	いわき市立菊田小学校より
4年1組	たかの ともこ	いわき市立植田小学校より
5年1組	いづみ こうすけ	本宮市立五百川小学校より
6年1組	坂本 周史	
養護教諭	おの みか	いわき市立渡辺小学校より
主事	みやかわ ゆき	いわき市立川部小学校より
支援員	緑川 仙江	
学校司書	佐々木喜美子	
用務員	片岡 一彦	
用務員	鈴木 進	
A L T	マーカス・ピーターソン	

年度末人事異動により、6名の職員が転入しました。前任者同様、変わらぬ御支援と御協力をお願いいたします。

## 教育目標を改めました

### 『主体的・協働的に学び、心豊かな「かしこく、強く、明るい子」の育成』

学校の教育活動は、全てこの「教育目標」に向かって行われるものですが、より具体的に、本年度の重点を決めました。

- ① 自ら課題を持ち、友達や地域の人達とともに主体的に学ぶ
- ② めあてを持ち、最後まで粘り強くがんばる
- ③ 社会には多様な考えや価値観があることを知り、互いに尊重しようとする

なお、このように改めた理由や、教育目標に用いた「主体的」「協働的」等の言葉のとらえ方については、学校HPに、資料として載せました。

これから求められる学力を、児童が身に付けることができるよう、一人一人の成長に視点をおいて、1年間指導にあたってまいります。

これを踏まえ、今日の「始業式」では、2～6年生の児童に、第一歩として、裏面のよう話をしました。

(略)

そんな新たな気分で今日を迎えた皆さんに、がんばってほしいことを二つ、お話しします。

一つ目は、去年とだいたい同じことです。目標を持って過ごしてほしいということです。その目標は、途中で変わってもかまいません。友達と一緒にでもかまいません。学級みんな同じでもかまいません。何かがんばるものを決めてください。ただし、今年は、少し高い目標を持ってほしいのです。簡単な目標ではなく、少しのがんばりが必要な目標を見つけてください。大切なのは、自分が決めて自分ががんばるということです。そして、がんばっている人をみんなで応援しましょう。応援してもらったら、今度は自分が応援してあげましょう。

もう一つは、考えるだけではなく、行動に移してほしいということです。3月に、どうしたら勿来二小がもっと素敵な勿来二小になるかをみなさんに考えてもらったとき、「あいさつをしっかりとすれば素敵な勿来二小になる」という考え

が一番多かったことは、前にお話ししました。今年おいでになった先生方にもお話ししました。素晴らしい考えだと思いました。ですが、本当に大切なのはちゃんとあいさつをすることです。声を出して、相手の顔を見て、気持ちよくあいさつすることです。

考えているだけで何もやらないのでは、すてきな勿来二小にはできません。難しい言葉で「実行する」といいますが、みなさんには、ぜひ、大切だと思うこと、しなければならないことを実行できる子どもになってほしいと思います。

今年も、児童の皆さんと先生方と、みんなで力を合わせて、もっと素敵な勿来二小にしていきたいと思います。(略)



(学校の桜もようやく咲きはじめました)